

『第1回施設ケアマネジメント研修』に参加して

報告者：グループホームはっちょうとんぼ 野澤 学

令和7年9月9日 富山県民会館にて『第1回施設ケアマネジメント研修』が開催されました。介護施設における各種委員会の運営や加算要件に対応した記録整備について学びたく、参加させていただきました。



はじめに、講師の介護老人保健施設みえ川村老健 施設長 山田剛氏より、『加算と委員会運営に活かすケアマネジメントの実践～各種委員会における記録の工夫、多職種連携を通して～』というテーマにて講義をいただきました。施設のケアマネジャー特有の難しさ、ケアマネジメントの考え方の内容においては、職員の育成や委員会運営に応用できる技術について、加算対応に必要な記録・体制構築のポイント、ケアマネジャーのハブ機能と多職種連携の内容においては、加算の概要や記録物、体制構築のヒントや施設ケアマネジャーの役割について学ぶことができました。施設ケアマネジャーとして誇りを持つことに加え、役割を再認識することができました。



次にグループワークにて、自施設における課題抽出と現状整理、改善策の立案について話し合いました。職員間で加算への理解度に差があり、理解を深めるためにどのような取り組みをすればよいのかなど様々な意見があり、参考になりました。具体的な取り組みを考えたことで、すぐに始められることも見えてきたので、今回の講義内容を自施設に持ち帰り、さっそく取り組みを進めていこうと思いました。

